

○講演者概要

・唐津南高校 虹ノ松原プロジェクトチーム・海洋研究班

2022年6月、唐津南高校の虹ノ松原プロジェクトチームに、松原沿いの海の保全に取り組む「海洋研究班」が発足。NPO 法人と協働し、海洋ごみのペットボトルキャップでコースターを作るワークショップなどを企画。今年3月、海洋プラスチック汚染の解決策について考え、創造的なアイデアを提案する「オーシャンリバイバルコンペティション」で、小川島の小中学生との交流活動などが評価され、第2位の優秀賞を獲得。

・一般社団法人 maiPLA

2018年に長崎県五島市の高校生たちによって発足（2022年に法人化）。「島のゴミ問題を解決したい」という思いのもと、海洋プラスチックごみ問題の解決のための海岸・河川の保全活動、漂着ごみの分析調査等を実施。また、環境問題に関するワークショップやイベント、会議等の企画・運営を行っている。

・NPO法人唐津 Farm&Food

唐津市を中心に環境保全に取り組むNPO 法人。設立時は、食の環境に配慮した農産物の生産や提供を目指した活動を行い、近年は移住促進（唐津移住計画）やプラスチックごみの再利用（Precious Plastic 唐津）などのSDGsを推進する環境教育ワークショップを開催。特に、Precious Plastic 唐津では、海に漂着する海洋プラスチックゴミの回収からクリエイティブに再生するまでの一連の作業と、プラスチックゴミからマイクロプラスチックになる過程や漂着ゴミの環境への弊害を解説した「環境教育プログラム」を作成し、佐賀県内の学校で講演を行っている。